

新潟県公安委員会指定犯罪被害者等早期援助団体
公益社団法人にいがた被害者支援センター

2026/9

支援センターだより

NO. 40



- 目次 -

巻頭のことば

「創立20周年の節目を迎えて～支援の輪を未来へ～」

(公社) にいがた被害者支援センター専務理事 井口 善雄 氏

令和8年度社員総会報告

令和7年度活動状況報告

支援センターニューストピックス

交流の広場

被害者支援自動販売機によるご支援のお願い

ご協力者ご芳名

表紙写真：新潟市歴史博物館（みなとぴあ）とウォーターシャトル（新潟市）

巻頭のことば

「創立20周年の節目を迎えて ～支援の輪を未来へ～」

公益社団法人にいがた被害者支援センター
専務理事 井口 善雄



日頃より、公益社団法人にいがた被害者支援センターの活動に暖かいご理解とご支援を賜り、心より深く御礼申し上げます。

当センターは平成18年2月に設立し、本年度で20周年を迎えることができました。この間、全国初の公益社団法人への移行、性暴力被害者支援センターにいがたの開設、犯罪被害者等支援コーディネーター事業の受託等幾多の節目を迎え、犯罪被害者等が再び平穏な日常生活を取り戻すための一助になるべく歩みを進めてまいりました。

また、犯罪被害者等支援条例も28市町村で制定され、今年度中には県下全市町村で制定される予定であります。

私たちがこうしてたゆみなく活動を続けてこられたのは、相談員の活動はもとより行政、県警察、弁護士会、医療機関等々の関係機関、そして暖かいご寄付や励ましを寄せてくださる地域社会の皆様のおかげに他なりません。重ねて御礼申し上げます。

さて、当センターは本年、創立20周年の大きな節目を迎えることとなりました。この節目を記念し、これまでの感謝を伝えるとともに、支援の精神を未来へつなぎ、より多くの方々に当センターの活動を知っていただくための二つの特別企画を進めております。

ひとつは、「**創立20周年記念ロゴマークデザイン募集**」です。被害に遭われた方に寄り添う温かさや、ともに歩む希望、そして地域で支え合う「つながり」を表現したデザインを広く公募しました。（募集期間：6月15日から8月14日まで）今後選考を行い、10月下旬に結果を発表する予定です。採用されたロゴマークは、今後の広報活動や啓発イベント等で大切に使用させていただきます。

もうひとつは、「**創立20周年記念誌**」の発行です。これまでの20年間の歩みと支援の軌跡を振り返り、ご支援いただいた皆様への感謝を形にするとともに、今後の被害者支援における課題や展望をまとめた一冊といたします。

時代の変化とともに、被害者が抱える悩みやニーズは多様化・複雑化しています。この20周年を新たなスタートラインと捉え、支援体制のさらなる充実と、誰もが安心して暮らせる社会づくりに尽力してまいります。

今後とも変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和8年度 社員総会報告&決算、顧問・役員名簿

総 会 報 告

令和8年5月22日（金）令和8年度第1回社員総会を開催しました。

* 報告事項

- ・ 令和7年度事業報告について
- ・ 令和8年度事業計画及び収支予算について
- ・ 職員給与規定の改正について
- ・ 事業規程の改正について
- ・ 顧問の委嘱について

* 審議事項

- ・ 第1号議案 令和7年度決算承認について
- ・ 第2号議案 役員の選任について
- ・ 第3号議案 定款の改正について
- ・ 第4号議案 役員報酬及び費用の弁償に関する規定の改正について

以上の報告及び議案はすべて承認されました。

令和7年度決算報告

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

科 目 等	金 額
経常収益	31,705,354
受取会費	3,188,000
事業収益	10,805,230
受取補助金等	735,360
受取寄附金等	16,874,444
その他	102,320
経常費用	29,883,854
事業費	24,597,520
犯罪被害者支援	13,031,362
広報啓発事業費	8,640,048
研修・育成事業	2,926,110
管理費	5,286,334
人件費	4,217,054
管理事務費	1,069,280
一般正味財産期末残高	23,290,267
指定正味財産期末残高	38,490,221
正味財産期末残高	61,780,488

役員名簿（令和8年5月22日現在） 理事は五十音順

● 顧 問

新潟県知事	花角 英世
新潟県警察本部長	櫻井 美香
新潟市長	中原 八一
新潟県市長会会長	関口 芳史
新潟県町村会会長	品田 宏夫

● 役 員

理事長	野口 祐郁	弁護士
専務理事	井口 善雄	(公社) にいがた被害者支援センター 専務理事
理 事	大花 真人	弁護士
理 事	櫛谷 晶子	臨床心理士
理 事	佐野 英孝	医師 新潟県精神病院協会会長
理 事	山後 晴雄	(公社) にいがた被害者支援センター 支援局長
理 事	堂前洋一郎	医師 (一社) 新潟県医師会会長
理 事	中曽根えり子	(公社) にいがた被害者支援センター 犯罪被害相談員 交通事故被害者遺族 新潟大学法学部名誉教授
理 事	丹羽 正夫	新潟県商工会議所連合会常務理事
理 事	塚原 進	(公財) 新潟県女性財団理事長
理 事	畠山 典子	臨床心理士 新潟県臨床心理士会会長
理 事	藤澤 直子	(社福) 新潟いのちの電話事務局長
理 事	村山 美和	(公社) にいがた被害者支援センター 事務局長
理 事	渡邊 定行	(公社) にいがた被害者支援センター 前専務理事
監 事	稲餅 武雄	税理士法人 深滝合同事務所
監 事	上田 英明	

令和7年度 支援活動報告

講演・広報啓発・研修等

● 講演（講師派遣）

- 5月 新潟市産婦人科医会学術講演
新潟県警察被害者支援専科
- 7月 保護司指導力研修会
- 8月 市町村担当者会議
- 9月 にいがたパイロットクラブ研修会
長岡市犯罪被害者等支援実務者研修会
- 12月 長岡ライオンズクラブ定例会
- 1月 新潟中央地区保護司会関係官庁協議会
- 2月 妙高地区被害者支援連絡協議会
新潟市犯罪被害者支援に係る庁内研修会
新発田警察署被害者支援連絡協議会
小千谷・川口地区被害者支援連絡協議会
- 3月 新潟県公認心理士会諸団体交流研修会

● 広報

- 新潟交通バス車内放送（上所線・水島町線）年間
- JR東日本車両内掲示（県内の各路線の電車出入口脇に広報ポスターを掲示）
- 新潟日報広告掲載4回（にいがた被害者支援センター2回、性暴力被害者支援センターにいがた2回）
- NHKラジオ（年間を通じ、ランダムに広報）
- SNS（X・LINE・Yahoo! ブランドパネル）広告配信による広報
- 広報誌「支援センターだより」年2回発行（9月、2月共に6,000部）
- 性犯罪被害者支援啓発カードの配布
小学校向けカード2種（低中学年・高学年）を12万枚作成し、県内の全小学校に配布した
中・高校生の年代にLINE広告による性被害防止広報を実施（令和8年3月下旬～4月上旬の春休み期間）
- イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン（年2回）

● 支援活動員研修等

- 継続研修（年11回延べ233人受講）、直接支援研修（年5回延べ104人受講）
- 全国被害者支援ネットワーク主催各種研修会参加
 - ・秋期全国研修会 10月17日～19日3人出席（東京）
 - ・質の向上研修上半期研修 7月12日・13日7人出席（新潟県にて開催）
 - ・質の向上研修下半期研修 12月13日・14日3人出席（新潟県にて開催）
- 県弁護士会・法テラスとの意見交換会の開催（2月3日）
- 県臨床心理士会との意見交換会の開催（3月14日）

イオン「幸せの黄色いレシートキャンペーン」へのご協力ありがとうございます

毎月11日にイオンモール新潟亀田インターにてお買い物をされた際にモール内に設置されたボックスに「黄色いレシート」を投函していただきますと、レシート金額1%相当の物品がイオンリテール（株）様から当センターに寄贈されます。

5月22日、イオン新潟亀田インターで行われた黄色いレシートキャンペーン贈呈式にて寄付をいただきました。ご支援くださった皆さまに感謝いたします。今後も地域の皆さまとともに支援の輪を広げてまいります。



令和7年度支援活動状況 電話・面接相談活動

○ 電話相談

にいがた被害者支援センター
性暴力被害者支援センターにいがた
総受理件数

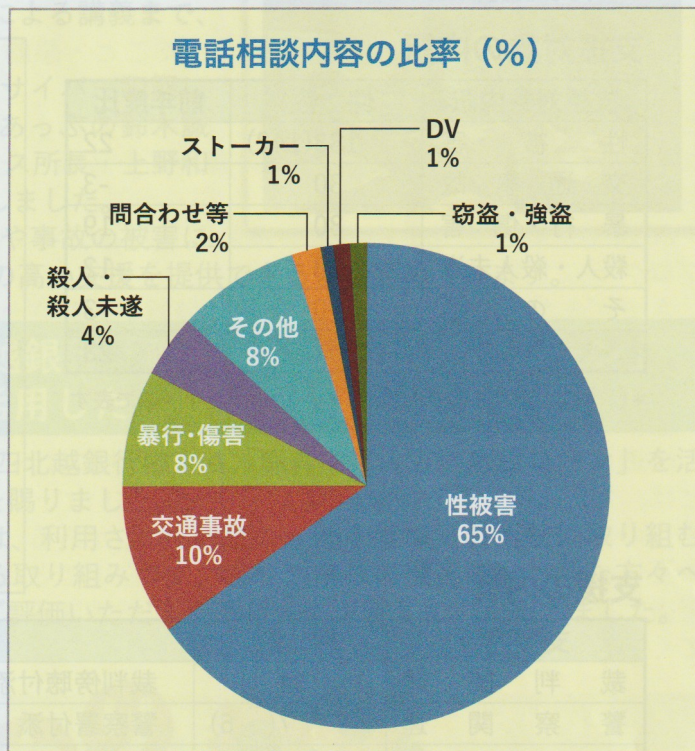
615件 前年度比+107件
998件 前年度比+248件
1,613件 前年度比+355件

電話相談内容の内訳

相談内容	件数	前年度比
性被害	1,054(860)	298
交通事故	161	27
暴行・傷害	130	57
殺人・殺人未遂	61	-41
その他	127(99)	-22
問合わせ等	40(27)	28
ストーカー	10(3)	5
DV	11(9)	3
窃盗・強盗	8	6
近隣トラブル	5	0
その他詐欺	3	-2
金銭トラブル	2	2
いじめ	1	-1
虐待	0	-4
振込め詐欺	0	-1
計	1,613	355

*()は性暴力被害者支援センターにいがたを内数で表す

電話相談内容の比率 (%)



○ 面接相談

にいがた被害者支援センター
性暴力被害者支援センターにいがた
総受理件数

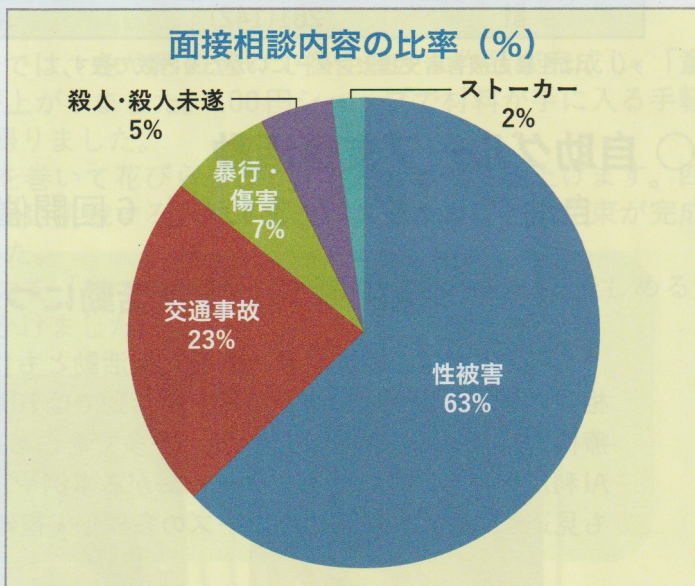
23件 前年度比-5件
33件 前年度比-5件
56件 前年度比-10件

面接相談内容の内訳

相談内容	件数	前年度比
性被害	35(32)	-13
交通事故	13	9
暴行・傷害	4	-1
殺人・殺人未遂	3	-4
ストーカー	1(1)	1
その他	0	-2
計	56	-10

*()は性暴力被害者支援センターにいがたを内数で表す

面接相談内容の比率 (%)



令和7年度支援活動状況 支援活動

○ 直接支援活動

にいがた被害者支援センター
性暴力被害者支援センターにいがた
総支援件数

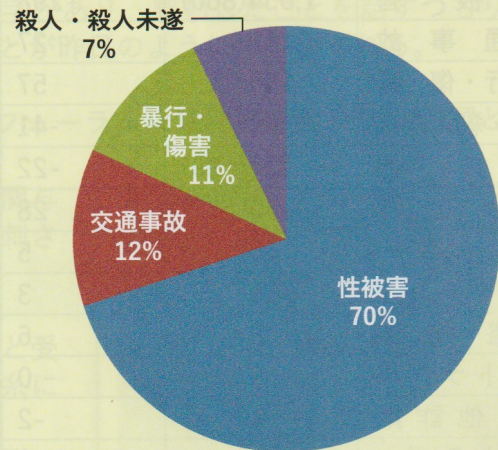
119件 前年度比-20件
142件 前年度比+43件
261件 前年度比+23件

支援対象の内訳

支援対象内訳	件数	前年度比
性被害	183(142)	22
交通事故	30	-3
暴行・傷害	30	19
殺人・殺人未遂	18	-12
その他	0	-3
計	261	23

*()は性暴力被害者支援センターにいがたを内数で表す

支援対象の比率 (%)



支援の内容

支援内容	件数	具体的支援内容
裁判関連	34	裁判傍聴付添、代理傍聴
警察関連	7(6)	警察署付添
検察庁関連	5(2)	検察庁付添
弁護士相談	52(22)	弁護士相談付添
行政等関連機関	10(7)	保護観察所、行政窓口連絡調整等
病院・臨床心理士	68(58)	臨床心理士紹介、病院付添等
生活支援	6(5)	家事手伝い等
自宅訪問	11(1)	訪問相談等
その他	68(41)	被害者・遺族への情報提供等
計	261(142)	

*()は性暴力被害者支援センターにいがたを内数で表す

○ 自助グループ支援活動

自助グループ「ひまわり」6回開催 累計34人参加

令和7年度の支援活動について

(支援局長 山後 晴雄)

令和7年度は、相談件数、直接支援活動ともに前年を大きく上回り、性被害に係る事案が多く、相談件数では全体の65%、直接支援活動では70%を占めるに至っております。直接支援活動では医療機関付添い、弁護士相談付添いが多くを占めています。また、相談ツールとしてChatGPT等のAI利用をきっかけに当センターへ繋がる事例や、男性性被害者への支援など、現代を反映した変化も見逃せません。被害者のニーズの多様化・複雑化に対応するべく相談員一同取り組む所存です。

支援センターニューストピックス

多彩な内容の研修でスキルアップ！

いがた被害者支援センターでは、相談員・支援員の専門性向上を目的に、年間18回の研修を計画的に実施しています。研修委員会が内容を検討し、電話・面接ロールプレイによる実践的なスキル向上から、制度や支援知識を深める外部講師による講義まで、幅広い学びの機会を設けています。

上半期には、県警サイバー犯罪対策課による「サイバー犯罪について」、障害者就業・生活支援センター らいふあっぷの鈴木誠さんによる「センターの役割」、和歌山心療オフィス所長・上野和久さんによる「相談の技術」の3つの研修を実施しました。

これらの研修を通じて、相談員・支援員は犯罪や事故の被害に遭われた方、ご家族・ご遺族に寄り添い、より質の高い支援を提供できるよう努めています。



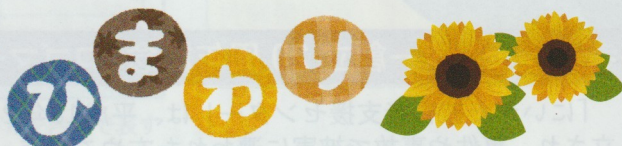
第四北越銀行「職員向けみらい応援ローン」を活用したご寄付をいただきました

7月2日、第四北越銀行様より「職員向けみらい応援ローン」を活用したご寄付を賜りました。

このローンは、利用された利息の一部を地域貢献活動に取り組む団体へ寄付する取り組みです。事件や事故の被害に遭われた方々への支援活動をご評価いただき、寄付先に選定していただきました。



自助グループ



モールから生まれる愛らしい人形たちと花束

- モールドールとモールフラワーを制作するイベントを開催しました -

いがた被害者支援センターでは、新潟市の委託事業として、交通事故や犯罪被害により大切なご家族を亡くされた方、被害当事者の方が安心して集い、気持ちを分かち合える場「自助グループ ひまわり」を年6回開催しています。6月7日の第2回は手芸家・rinさんとrinさんの娘さんを講師に迎え、モールドールとモールフラワーづくりを行いました。

モールをねじって耳や手足を作るドールづくりでは、色や形の違いで個性豊かな作品が完成し、「童心に戻ったよう」「かわいくできた」といった声が上がりました。100円ショップで材料が手に入る手軽さも紹介され、参加者はキーホルダーにして持ち帰りました。

続くモールフラワーづくりでは、鉛筆にモールを巻いて花びらを作り、茎と合わせて仕上げます。四つ葉のクローバーや八重咲きなど、オリジナル作品に挑戦する人も多く、パステルカラーの花束が完成しました。「時間を忘れるほど楽しい」と好評でした。

長年手芸に携わるrinさんは、モール手芸の魅力を「誰でも気軽に組み立て、みんなで楽しめる」と語り、家庭でも気軽に作ってみてほしいと呼びかけました。





交流の広場

支援活動員ペンリレー

ペンネーム どんぶり くん 「支援活動と柔道と」

< 難しさの痛感 >

養成講座の一コマで、「最近嬉しかったこと・感動したこと」をテーマに5W1Hを確認するロールプレイが行われた。

とあるラーメン店のどんぶりの底に「ありがとう」の文字があり、感動したことを話すつもりが、なかなかうまくまとまらず、傾聴技法の難しさを痛感したことが昨日のように思い出される。

< 気づきの歯車 >

2014年に参加させていただいた全国犯罪被害者支援フォーラムは犯罪被害者支援の回顧と展望等のプログラムで開催された。

さまざまな形で、犯罪被害者支援の発展に貢献され、関与されている方々のパネルディスカッションは熱く、心に刺さり、今は支援活動の気づきの歯車となっている。

< 信頼関係の芽生え >

柔道の形の一つに五の形があり、この習熟には、「取と受とは、常に一本の無形の糸で互いに連絡していて、この糸に少しの緩みもあってはならない」という教えがある。

お互いの呼吸を合わせることが大切で、面白いことは、形の習得に努めれば努めるほど、取と受の間に信頼関係が芽生えてくることである。



にいがた被害者支援センター創立 20 周年記念 ロゴマークデザイン募集しました



「にいがた被害者支援センター」は、平成18年2月に民間の被害者支援団体として設立され、事件や事故で被害に遭われた方やご家族・ご遺族が再び平穏な生活を取り戻せるよう寄り添い続けてきました。

今年は創立20年の節目にあたり、「社会全体で温かく支える輪」を形にするため、新潟県および新潟県警察の後援を受け、令和8年6月からロゴマークのデザインを広く募集しました。寄せられた作品は、温もりや寄り添いを感じるもの、新潟らしさを取り入れたものなど、どれも優しさが込められた力作ばかりでした。

厳正な審査を経て選ばれたロゴマークは、広報啓発活動や支援活動員の名刺などに使用し、今後の活動に生かしていきます。

10月中旬には選考結果を公表し、表彰を行う予定です。

【小さな絵本箱】 #5



『たべる たべる たべること』 〈おむすび舎 2020年〉 くすのき しげのり・作 / 小淵 もも・絵

私たちは、どんなに辛いことがあっても、「たべること」をやめては生きていけません。体を作るだけではなく「心を柔らかくする意味もある」と話すのは、一人で営む小さな出版社（燕市）の代表、霜鳥英梨さん。食や命の大切さを伝えたいと大志を抱き、10年前から食育絵本を世に送り出しています。

この作品の文章は実にシンプルですが、その分、絵が語ってくれています。様々な食べる場面を通じて、主人公「実穂ちゃん」の成長と命のつながりを感じることができます。見返し（表・裏）の赤と青のチェックには深い意味が込められているので、それらを意識しながらじっくりと絵を観て、「たべること」の意義深さに思いを馳せてみてください。

(N／絵本専門士)

被害者支援自動販売機の設置による支援のお願い

にいがた被害者支援センターの行う活動に賛同し、社会貢献活動の一環として被害者支援自動販売機の新規設置、または切り替えをしていただける事業所・団体を募集しています。設置・切り替えをしていただくことにより、自動販売機の売り上げの一部が当センターに寄付されるシステムとなっています。ぜひご支援・ご協力をお願いいたします。

「被害者支援自動販売機」設置企業・団体様

(令和8年7月1日現在 設置台数 165 台)

● 新潟市

(医法)青山信愛会新潟信愛病院/7台
(株)上杉興業
(株)サン・メタル
(株)新潟関屋自動車学校
(株)新潟中央自動車学校
(株)新潟文化自動車学校
(株)日青堂
(株)ハマサービス オリックスレンタカー
ガレージプロセス
小林一郎商店(新潟大学前駅駐車場)
新潟総合警備保障(株)/3台
新潟県司法書士会
東日本高速道路(株)新潟支社道路管制センター
HondaCars新潟系列店/9台
(青山東店、新潟店、桜木インター店、青山店、
牡丹山店、南店、黒埼店、横越店、Gloss新潟)
丸克建設(株)
(有)オービット
(有)瀬戸川工業所
涌井建設工業(株)
オートテラス新潟

● 佐渡地域

萬代電業(株)(佐渡営業所)
(株)萩田換地
萩田ビル

● 下越地域

(株)水原自動車学校
(株)馬場工務店
(株)丸運 新潟物流センター
(有)小松自動車
下越自動車整備事業協同組合
小柳産業(株)/2台

● 中越地域

オリロー(株)
つばめ中央自動車学校
(株)佐藤土建
(株)中越興業下山機材センター
(株)ローテック
JAえちご中越/4台
(みしま、旧与板支店、あぐりセンター、
ホッと・はあと大野)
関原自動車学校

● 上越地域

(株)草間組
田中運輸機工(株)
田中産業(株)/4台
萬代電業(株)(高田営業所)
JAえちご上越
土田商店

合計64台

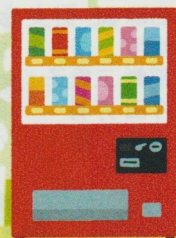
<官公庁等>

県立新潟西高等学校、県立十日町高等学校/2台、県立松代高等学校、県立五泉高等学校、県立正徳館高等学校、県立長岡向陵高等学校、県立長岡大手高等学校/2台、県立新津南高等学校、県立加茂高等学校、県立柏崎翔洋中等教育学校、県立十日町総合高等学校、県立高田商業高等学校、県立三条高等学校、新潟リハビリテーション大学、新潟市歴史博物館、新潟県庁/2台、美咲合同庁舎/10台、新潟県職員生活協同組合六日町売店、新潟県方法務局/4台、警察本部及び各警察署に合計67台

ご協力飲料メーカー様

(令和8年7月1日現在 13 社)

(株)伊藤園	小柳乳業	ダイドードリンコ(株)
(株)コーシン	コカ・コーラボトラーズジャパン(株)	(有)石井乳業
(株)塚田牛乳	サントリービバレッジソリューション(株)	新潟中央ヤクルト販売(株)
(株)和光ペンディング	新発田ヤクルト販売(株)	
FVジャパン(株)	上越ヤクルト販売(株)	



ご協力者ご芳名

2026年4月1日から2026年7月31日までの会費及び寄付を頂いた方々を掲載させていただきました。(敬称略)

正会員・団体

新潟県市長会
新潟県精神科病院協会
新潟県町村会
新潟県精神保健福祉協会
学校法人新潟青陵学園
新潟県弁護士会
(一社)新潟県医師会

正会員・個人

井口 善雄	大竹 玲子	栗山 啓	佐藤 祐子	饒村 悠子
池田 伸一	大橋 純子	桑原 昭彦	山後 晴雄	畠山 典子
伊嶋 小百合	荻野 佳美	甲野 勝機	反町 道夫	平尾 公子
稲餅 武雄	落合 光雄	小島 功	高野 義雄	藤巻 強生
井上 桐子	貝瀬 尚久	小林 ひとみ	高橋 由美子	星島 美子
宇田 正	開發 裕	駒野 祐子	瀧澤 尚以	星野 理香
運上 司子	金子 英明	近藤 麻美子	橘 玲子	村山 美和
遠藤 和成	上村 アイ子	坂爪 麻奈	塚原 進	渡邊 定行
大木 満子	川上 耕	櫻井 香子	中曽根 えり子	渡辺 豊
大澤 優子	北山 桂子	佐藤 志津	中村 協子	

(五十音順) 匿名希望者 9 名

賛助会員・団体

(公財)新潟県暴力追放運動推進センター	(弁法)砂田徹也法律事務所	新発田ガス(株)
(公財)新潟県交通安全協会	(株)エーアイクリエイト	セコム上信越(株)
(公社)新潟県看護協会	(株)大橋商会	第一建設工業(株)
(公社)新潟県薬剤師会	(株)コロナ	富山電気(株)
(一財)新潟県自動車練習所	(株)C・S・U	豊田医院
(一社)五泉市東蒲原郡医師会	(株)ソーゴ	長岡舗道(株)
(一社)三条市医師会	(株)たいよう共済新潟支店	新潟県警察本部各所属
(一社)長岡市緑地協会	(株)大創	新潟県警友会連合会
(一社)新潟県安全運転管理者協会	(株)燕タクシー	新潟県建設業協会 与板支部
(一社)新潟県解体工事業協会 下越支部	(株)トーア	新潟県民共済生活協同組合
(一社)新潟県解体工事業協会 中越支部	(株)新潟食品運輸	新潟県自動車販売店協会
(一社)新潟県警備業協会	(株)新潟メッセ	新潟県司法書士会
(一社)新潟県指定自動車教習所協会	(株)萩田換地	新潟県遊技業協同組合
(一社)新潟県自動車整備振興会	(株)馬場工務店	新潟県労働金庫
(一社)新潟県商工会議所連合会	(株)福田組	新潟信用金庫
(一社)新潟市医師会	(株)古田組	新潟生活と健康を守る会
(一社)見附市南蒲原郡医師会	(株)三原田組	新潟総合警備保障(株)
(医法)愛クリニック	(株)ミヤトウ野草研究所	新潟薬科大学
(医法)青松会 松浜病院	(株)ワールドライン	新潟リハビリテーション大学医療学部
(医法)敬成会 白根緑ヶ丘病院	(株)渡大組	(リハビリテーション心理学専攻)
(医法)恵和会 木暮歯科	(有)マルヨシ自動車整備工場	日本歯科大学新潟生命歯学部
(医法)健進会新津医療センター病院	アドリテム司法書士法人	日本海エル・エヌ・ジー(株)
(医法)津南デンタルクリニック	沖歯科グループ	東堀ながら見守り防犯会
(医法)根津歯科医院	頸城自動車(株)	北越警備保障(株)
(医法)松崎歯科医院	桑原歯科医院(下木戸)	マルシン食品(株)
(学法)明倫学園 明倫短期大学	県央加工協同組合	マルソー(株)
(社福)グループホームやしろだ	小林石油(株)	山川歯科医院

賛助会員・個人

青木 和司	氏家 信彦	小幡 政行	栗山 宣子	古俣 英樹	櫻井 英喜	高岡 光夫	田代 将樹
安達 洋幸	江森 謙太郎	加地 正樹	栗山 勝江	小松 茂樹	佐藤 陽水	高島 葉子	田中 稔
阿部 隆	遠藤 記恵子	金子 和子	栗山 美智子	小村 隆	佐野 千香子	高野 雅史	田邊 文雄
石川 伊作	大島 證道	金子 直樹	小池 進吾	小山 高司	須貝 恵吉	高野 優子	田村 芳昭
石塚 誠一	大澤 紀子	神田 武司	香田 一男	小山 晴代	菅原 次男	高橋 一輝	津野 敏江
板垣 隆	太田 等	木村 眞悟	後藤 直樹	近藤 正明	須佐 恭一	高橋 和博	鶴巻 信朗
稲餅 三重子	大矢 靖夫	久我 正作	小林 彰	齋藤 卓也	瀬戸 正樹	高橋 勝	永倉 税
今田 芳明	岡村 厚	久保田 陽子	小林 敬	坂井 秀弥	相馬 清吉	竹内 邦彦	中澤 泰二郎
入山 隆	小野 栄	栗賀 隆	小林 澄夫	坂本 愛	高木 盛治	田下 厚子	

<次項に続く>

< 前項から続く >

中村 光春	野上 信子	半戸 哲夫	古川 尚史	三上 剛明	山岸 良男	渡部 信子
鍋谷 總子	野口 祐郁	半藤 千枝子	星野 浩二	水莖 芳英	山賀 和之	
西山 正	野澤 修	平澤 敏夫	細野 紀雄	水野 俊一	山野 芳生	
二平 正司	野村 綏毅知	広沢 憲隆	本田 恭子	宮崎 正夫	山本 純市	
丹羽 正夫	橋本 謹也	廣川 明	本間 由美子	村山 和子	湯沢 靖子	
庭野 カツ	長谷川 虹兒	福原 浩次	前山 憲三	森田 敏明	余湖 真由子	(五十音順)
根津 明子	長谷川 進	藤澤 直子	丸山 富夫	柳本 雄司	吉野 美穂子	匿名希望者 5 名

寄付・団体

(一社) 新潟県安全運転管理者協会	燕市保護司会	新潟県民共済生活協同組合
(医社) 愛クリニック	直江津更生保護女性会	新潟中央地区保護司会
(社福) 新潟県社会福祉協議会	長岡蒼柴ライオンズクラブ	新潟万代ロータリークラブ
(弁法) 一新総合法律事務所	長岡柏ライオンズクラブ	表示灯 (株) 東京支店
(株) 第四北越銀行	長岡地区保護司会	ミツワ興業 (株)
(株) 新潟ケンペイ	長岡ライオンズクラブ	運転免許センター (募金箱)
イオンリテール (株)	新潟県各所属	歯友会連合事業団 (募金箱)
(有) 佐渡ビル管理	新潟県警察本部各所属	県民交通安全フェア (募金箱)
(弁法) 一新総合法律事務所	新潟県信用保証協会	2025 フォーラムフェア (募金箱)
内野整形外科クリニック		
豊田医院 (エンジョイバスケットボールin上越)		
国際ロータリー第2560地区室賀ガバナー事務所		

寄付・個人

安孫子 幸子	宇田 正	金子 修	小出 行雄	佐藤 敏彦	高橋 忠男	羽鳥 益実	山野 芳生
阿部 弘行	遠藤 智子	金子 直樹	香田 一男	菅井 育生	滝澤 栄吉	藤巻 元雄	山本 千鶴
有坂 康治	遠藤 英子	金子 晴美	甲野 勝機	鈴木 重吉	田辺 顕子	堀川 誠一	余湖 真由子
五十嵐 あけみ	大月 あずさ	北山 桂子	小嶋 謙一	タイガーマスク	田伏 智	宮川 貴浩	吉田 一博
井口 善雄	大花 真人	木戸 京子	近藤 麻美子	大道寺 雅夫	田村 直子	村山 美和	吉野 美穂子
池 淳一	小川 良弘	久我 正作	桜井 憲一	高岡 光夫	坪谷 裕	八木 慶太	若槻 直大
伊藤 秀夫	加地 正樹	久保田 陽子	佐藤 晃	高野 毅	堂前 洋一郎	山崎 堅輔	和田 武次
今井 直樹	片沼 貴志	栗山 啓	佐藤 陽水	高野 義雄	中村 栄	山田 一	渡邊 定行
岩崎 治光	川上 耕	桑原 正尚	佐藤 京子	高橋 清	野口 祐郁	山田 真也	(五十音順)
							匿名希望者 9 名

ホンデリング

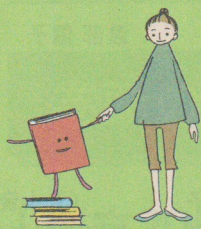
新潟県県民生活課	阿賀野警察署	曹洞宗潮山寺	筒井 牧子	山崎 恵美
新潟県警察本部警務部警務課	燕警察署	伊嶋 小百合	本間 キユ	山崎 豊
新潟県警察署	見附警察署	近江 千賀子	松田 宏子	(順不同)

公安委員会・警察本部

新潟県公安委員会	新潟県警察本部長	総務課	教養課	広報広聴課
警務課	留置管理課	会計課	装備施設課	監察官室
厚生課	情報管理課	生活安全企画課	人身安全対策課	少年課
生活保安課	サイバー犯罪対策課	地域課	通信指令課	鉄道警察隊
刑事総務課	捜査第一課	捜査第二課	捜査第三課	組織犯罪対策課
国際・薬物銃器対策課	鑑識課	科学捜査研究所	機動捜査隊	交通企画課
交通指導課	交通規制課	運転免許センター	交通機動隊	高速道路交通警察隊
警備第一課	警備第二課	外事課	機動隊	警察学校

警察署

新潟中央署	新潟東署	新潟西署	江南署	新潟北署	秋葉署	新潟南署	西蒲署	村上署	新発田署
阿賀野署	津川署	五泉署	燕署	三条署	加茂署	長岡署	見附署	与板署	小千谷署
小出署	十日町署	南魚沼署	柏崎署	上越署	妙高署	糸魚川署	佐渡署		



ホンデリング ～本でひろがる支援の輪～ ご家庭に読み終わった書籍はありませんか？

あなたの本が、犯罪被害に遭って身体や心を傷つけられたり、大切なものを失ったりして苦しんでいる方たちへの支援活動に繋がります。詳しくは、にいがた被害者支援センターへお問い合わせください。



にいがた被害者支援センターの活動は、皆様の賛助会費や寄付金に支えられ運営されています。皆様の温かいご支援・ご協力をお待ちしています。

【賛助会員費（年間）】

- 個人会員／一口：2,000 円 ● 団体・法人会員／一口：10,000 円 *一口以上何口でもご加入いただけます。

【賛助会費・寄付金のお振込先】

- 第四北越銀行 県庁支店 普通 5016791
口座名義：公益社団法人 にいがた被害者支援センター
- 郵便局
口座記号番号：00530-1-84482
口座名義：公益社団法人 にいがた被害者支援センター



※ 当センターへの賛助会費・寄付金は特定公益増進法人に対するものとして、所得税、法人税等税制上、寄付優遇措置の対象になります。

研修を積んだ相談員が対応します

- ・相談内容の秘密は固く守られます
- ・相談に料金はかかりません

● 電話による相談

新潟 025-281-7870
長岡 0258-32-7016
上越 025-522-3133

月曜日～金曜日 10:00 から 16:00（祝日・年末年始を除きます）

● メールによる相談

当支援センターホームページ（下記 QR コード）から「被害に関するご相談」または「性暴力のご相談」をクリックしてお進みください。
返信には数日かかる場合があります。お急ぎの場合は相談電話をご利用ください。

性暴力被害者のための全国共通短縮ダイヤル **#8891**（はやくワンストップ）24時間365日
全国共通ナビダイヤル なやみは ここよ **0570-783-554** 受付時間 8:00～21:00（12/29～1/3までを除く）
（通話料がかかります）

編集 後記

表紙には新潟県観光協会の写真ライブラリーの一枚を使用しています。「お米と日本酒」のイメージが強い新潟ですが、ライブラリーの写真からは、南北に長い本県が持つ多彩な文化が窺えます。おかげさまで当センターも創立20周年を迎えました。犯罪被害者支援が新潟の地域文化の一つとして定着し、誰もが安全安心を享受できるよう、これからも歩みを進め、会報も版を重ねたいと思います。

支援センターだより第40号 2026年9月発行

編集・発行 公益社団法人にいがた被害者支援センター
〒950-0994 新潟市中央区上所2-2-3 新潟ユニゾンプラザハート館
事務局 TEL・FAX 025-281-2131 <https://www.n-vsc.jp/>



ホームページ